



信州大学 & 長野国道事務所 現場見学会 【報告】

未来の担い手への地域建設現場見学：「若人よ、自ら見て (look) ・触れて (touch) ・感じて (feel) ほしい」

開催日時：平成30年9月13日(木)

見学者：14名

①国立大学法人 信州大学 工学部 水環境・土木工学科
(梅崎研究室, 豊田研究室)

3名, 教員2名

②長野国道事務所 若手職員

5名(男性4名, 女性1名), 事務局4名

見学場所：(1) 国営アルプスあづみの公園 大町・松川地区

(2) 大町ダム【北陸地方整備局】

◆学生の感想

- ・(空中回廊) 非日常の視点場からの眺望を楽しめたのは良かった。
- ・ダムの役割や治水のことを聞いて、市民の安全を守っている仕事だと感じた。
- ・(大町ダム) 事業計画の背景などを直接聞けて、参考になった。

■若手職員の感想

- ・ダム本体の規模感、放流の勢い、土木構造物のスケールの大きさを改めて認識しました。
- ・学生たちへどうするのか、答えを提示することはできませんが、自身が3年半公務員として働き、感じたことを伝えることはできたと思います。
- ・今後土木業界で立場が違えど、共に仕事する機会があるのではと楽しみです。



公園：空中回廊



ダム：説明



ジェットフロー放流(利水)



国営アルプスあづみの公園 大町・松川地区
【インフォメーションセンター】



大町ダム(北陸地方整備局)